

《記入例② 区分B：退職年と同年に他に支払を受けた退職手当等がある》

会社もしくは団体から退職金を受け取った後に、建退共の退職金を受け取る場合、すでに支払いを受けた退職金の「退職所得の源泉徴収票・特別徴収票」のコピーを提出ください。

退職した年の1月1日現在住民登録していた市町村名を記入

7年分 退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書

<p>所在地 〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 コモ池袋A20階                  退職者(住所) 東京都豊島区東池袋1-24-1 パークハイツ707</p> <p>氏名 勤退 太郎                  個人番号 01121314151617181910                  その年1月1日現在の住所 同上</p>	<p>あなたの                  退職した年の1月1日現在                  豊島 豊島区 豊島 東池袋 豊島 東池袋</p>
--	---

このA欄は、全ての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要はありません。)

① 退職手当の支払を受けることになった年月日 7年3月31日

② この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間  
 自 27年5月1日 迄 7年3月31日

うち 特定役員等勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年

うち 一般勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年

うち 短期勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年

うち 短期勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年

このA欄は、全ての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要はありません。)

③ 退職した年の1月1日現在(住民登録していた)住所を記入  
 上記住所と同じ場合は、「同上」と記入

現在お住いの住所を記入

氏名を記入

個人番号(マイナンバー)を記入

「退職金請求事由」が発生した年(退職した年)を記入

(A欄)：建退共について  
 ・退職金請求事由発生年月日を記入

(A欄)：建退共について  
 ・自……建退共の加入年月日を記入  
 ・至……退職金請求事由発生年月日を記入

③の期間が5年以下である場合は、「短期勤続期間」欄にも記入

(A欄)  
 ・在職中に障がい者になったことに直接起因して退職した方は、「障害」に○をして、( )内に障がいの状態、身体障害者手帳の交付年月日を記入のうえ、身体障害者手帳の写しを添付。  
 その他の方は、「一般」に○を記入。  
 ・退職した年の1月1日現在で生活保護法による生活扶助を受けている方は、生活扶助の「有」に、その他の方は、「無」に○を記入。

(B欄)  
 退職した年に建退共よりも先に受け取る退職手当等についてB欄に記入  
 請求時に退職所得の源泉徴収票のコピーを必ず添付してください

(E-B欄)  
 退職した年に、建退共よりも先に支払のあった「退職所得の源泉徴収票・特別徴収票」を基に記入

(支払いを受けた年月日)  
 退職手当等を受給した日を記入

あなたが本年中に既に退職手当の支払を受けたことがある場合には、この日欄に記載してください。

④ 本年中に支払を受けた他の退職手当等についての勤続期間 自 20年12月1日 迄 7年3月31日	⑤ ③との重複勤続期間 自 7年3月31日 迄 年 月 日 年
うち 特定役員等勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年	うち 特定役員等勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年

あなたが前年4年以内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受けた場合には、10年以内)に退職手当の支払を受けたことがある場合には、この日欄に記載してください。

⑥ 前年4年以内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受けた場合には、10年以内)に支払を受けた退職手当等についての勤続期間 自 年 月 日 迄 年 月 日 年	⑦ ⑥又は③の重複勤続期間のうち、⑥の勤続期間と重複している期間 自 年 月 日 迄 年 月 日 年
うち 特定役員等勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年	うち 特定役員等勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年

A又はBの退職手当等についての勤続期間のうち、前に支払を受けた退職手当等についての勤続期間のうち、一部が重複されている場合には、その重複された勤続期間について、この日欄に記載してください。

⑧ Aの退職手当等についての勤続期間に重複された他の退職手当等についての勤続期間 自 年 月 日 迄 年 月 日 年	⑨ ⑧又は③の重複勤続期間のうち、⑧又は⑨の重複勤続期間に付する部分の勤続期間 自 年 月 日 迄 年 月 日 年
うち 特定役員等勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年	うち 特定役員等勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年 うち 短期勤続期間 有 自 年 月 日 迄 年 月 日 年

B又はCの退職手当等がある場合には、この日欄にも記載してください。

区分 退職手当の支払を受けた年月日 B 7・3・31	退職所得の発生額 7・3・31
-------------------------------	--------------------

令和 7年分 退職所得の源泉徴収票・特別徴収票

個人番号	東京都豊島区東池袋1-24-1 パークハイツ707
氏名	同上
勤続期間	勤退 太郎
退職所得	17
源泉徴収率	20年12月 7年3月31日
支払者の所在地	東京都千代田区
支払者	建設株式会社